

2026年関東倶楽部対抗東京会場予選競技 組み合わせおよびスタート時間表

(参加者 14倶楽部 ・ 112名)

期日: 5月15日(金)

場所: GMG八王子ゴルフ場 南・東コース

(18ホール・ストロークプレー)

(一社)関東ゴルフ連盟

1番より(南コース)スタート

Aクラス

組	時間	氏名	倶楽部	氏名	倶楽部	氏名	倶楽部	氏名	倶楽部
1	7:30	下野 修照	GMG八王子	丹羽 基広	小金井	辰巳 賢一	桜ヶ丘	江本 浩	立川国際
2	7:39	金谷 実	多摩	白井 克典	東京よみうり	島村 敏	八王子	上原 直史	赤羽
3	7:48	馬場 康次	武蔵野	福田 隆志	東京国際	小池 雅司	東京五日市	清水 正一	青梅
4	7:57	小林 正剛	府中	小山 洋二郎	東京相武	佐藤 貴輝	GMG八王子	山波 正人	桜ヶ丘
5	8:06	市川 正浩	東京五日市	鈴木 将範	八王子	澤越 博幸	武蔵野	平子 尚丈	多摩
6	8:15	小笠原 信	東京よみうり	宮本 勝	小金井	高橋 誠	立川国際	西川 幸一郎	府中
7	8:24	松山 朝之	赤羽	飯島 雄介	東京国際	田中 良博	青梅	勝沢 広行	東京相武
8	8:33	衣笠 洋司	八王子	柳 秀熙	立川国際	松土 勇一	GMG八王子	永井 英輔	東京国際
9	8:42	内藤 正幸	桜ヶ丘	中西 昭夫	赤羽	鈴木 秀雄	多摩	加藤 進次郎	小金井
10	8:51	原 芳彦	東京相武	溝口 教史	東京五日市	塩谷 孝光	府中	山崎 武寛	東京よみうり
11	9:00	酒井 透	青梅	加藤 修	武蔵野	青木 安輝	GMG八王子	比留間 武治	多摩
12	9:09	中村 康彦	小金井	速水 浩二	府中	三好 敬三	東京よみうり	神本 堅二	武蔵野
13	9:18	有泉 靖	東京国際	今野 修明	東京相武	林 亨	桜ヶ丘	和田 博	八王子
14	9:27	岡野 正浩	立川国際	細野 敏彦	青梅	両角 修	赤羽	高田 豪	東京五日市

10番(東コース)よりスタート

Bクラス

組	時間	氏名	倶楽部	氏名	倶楽部	氏名	倶楽部	氏名	倶楽部
15	7:30	関 智之	GMG八王子	山川 一樹	東京よみうり	丸山 健太郎	東京五日市	池田 秀顕	小金井
16	7:39	荒井 建次	八王子	鈴木 富康	青梅	玉川 泰三	桜ヶ丘	島田 寛	赤羽
17	7:48	新屋敷 剛	武蔵野	中村 潤	立川国際	坂西 秀之	東京相武	牧野 純也	府中
18	7:57	鈴木 薫	東京国際	仁藤 敦史	多摩	穴口 幸多郎	GMG八王子	猿山 隆二	八王子
19	8:06	小野寺 智夫	府中	内田 貴也	小金井	中野 秀樹	赤羽	佐宗 正幸	東京相武
20	8:15	鷺野 憲治	桜ヶ丘	中村 晃士	武蔵野	森房 岳男	立川国際	池田 元之	東京国際
21	8:24	榊田 剛	青梅	浅田 勉	東京五日市	光宗 一城	東京よみうり	岡田 成寛	多摩
22	8:33	茂木 健一	赤羽	菊池 晃成	GMG八王子	白石 彰広	小金井	櫻井 崇弘	武蔵野
23	8:42	藤本 一秀	東京五日市	竹内 規晃	東京国際	太田 卓男	立川国際	佐居 敏光	桜ヶ丘
24	8:51	木幡 義則	多摩	村上 大介	青梅	田中 敬輔	府中	小和田 浩司	東京よみうり
25	9:00	田中 学	東京相武	佐藤 雅彦	八王子	伊藤 圭司	武蔵野	山田 猛	GMG八王子
26	9:09	筒井 幸太郎	小金井	白井 洋之	東京国際	穴吹 昌弘	桜ヶ丘	大塚 邦彦	東京五日市
27	9:18	伊藤 泰介	立川国際	福田 大介	青梅	山崎 祐介	多摩	愛野 威一郎	府中
28	9:27	松本 高順	東京よみうり	鈴木 善則	東京相武	中村 広志	八王子	渡辺 悟史	赤羽

競技委員長 新井 陽一

2026年 関東倶楽部対抗東京会場予選競技

開催日:5月15日(金)

開催コース:GMG 八王子ゴルフ場 南・東コース

本競技は日本ゴルフ協会発行のゴルフ規則とこのローカルルールと競技の条件を適用する。

本書に記載の無い事項や追加変更がある場合は競技規定やプレーヤーへの通知文書、または競技会場での掲示物に掲載されるので必ず参照すること。

ゴルフ規則によって別に定められている場合や本書に罰が記載されている場合を除き、このローカルルールと競技の条件の違反の罰は、「**一般の罰(2 罰打)**」となる。

ローカルルール

1. アウトオブバウンズ(規則 18.2)

アウトオブバウンズは白杭のコース側を地表レベルで結んだ線によって定められる。

2. 異常なコース状態(動かさない障害物を含む)(規則 16)

(a) 修理地

青杭を立て、白線で囲まれた区域。

(b) 動かさない障害物

(1) 排水溝

(2) 黄黒の縞杭(本競技には適用しない)

(3) 小砂利、ウッドチップ、松葉などを使用して舗装した区域。小砂利やウッドチップなどの個体はルースインペディメントである。

(4) 複数の動かさない障害物が接している場合、それらはひとつの動かさない障害物として扱われる。

(5) 動かさない障害物と白線につながれている区域は、その動かさない障害物の一部として扱われる。

(6) 3 番ホールグリーン右側の保護フェンスにスタンスや意図するスイングの区域の妨げになる場合、プレーヤーは次のことができる:

・ 規則 16.1 に基づき罰なしの救済を受ける。または、

・ 追加の選択肢として、元の球か別の球をドロップゾーンにドロップすることによって罰なしの救済を受ける。
このドロップゾーンは規則 14.3 に基づく救済エリアである。

3. プレー禁止区域

(a) 電磁誘導カート用の 2 本のレール(白線につながれている区域を含む)は、全幅をもってプレー禁止区域であり、異常なコース状態として扱われる。規則 16.1f に基づき、そのプレー禁止区域による障害からの罰なしの救済を受けなければならない。

(b) 青白の縞杭を立て、白線で囲まれた区域は、プレー禁止区域であり、異常なコース状態として扱われる。規則 16.1f に基づき、そのプレー禁止区域による障害からの罰なしの救済を受けなければならない。

4. 保護フェンス

保護フェンスに球が近接しているためにスタンスや、意図するスイングの区域の妨げになる場合、規則 16.1 により処置するときは、その障害物の中や下や上を通さずに救済のニヤレストポイントを決めなければならない。

5. 送電線によって方向を変えられた球

プレーヤーの球が送電線に当たったことが分かっている、または事実上確実な場合、そのストロークはカウントせず、プレーヤーは罰なしに、元の球か別の球をそのストロークを行なった箇所からプレーすることにより、そのストロークを再プレーしなければならない(規則 14.6 参照)。

プレーヤーがそのストロークを再プレーしたが、誤所からプレーした場合、プレーヤーは規則 14.7 に基づいて一般の罰を受ける。

プレーヤーがそのストロークを再プレーしなかった場合、プレーヤーは一般の罰を受け、そのストロークをカウントするが、誤所からプレーしたことにはならない。

6. 不可分な物

以下の物は不可分な物であり、無罰の救済は認められない。

樹木やその他の恒久的な物件に巻きついたり、密着させてあるもの。

7. クラブと球の規格

(a) ストロークを行うために使うドライバーは R&A が発行する最新の適合ドライバーヘッドリストに掲載されているクラブヘッド(モデルとロフトで識別される)を持つものでなければならない。

(b) ストロークを行うときに使用する球は R&A が発行する最新の適合球リストに掲載されていなければならない。

このローカルルールの違反に対する罰:失格

8. ゴルフシューズ

ローカルルールひな型 G-7 を適用する。

9. プレーの中断と再開(規則 5.7)

(a) 即時中断(落雷等、切迫した危険がある場合)

委員会がプレーの即時中断を宣言した場合、すべてのプレーヤーは直ちにプレーを止めなければならない、委員会がプレーを再開するまでは別のストロークを行ってはならない。

このローカルルールの違反に対する罰:失格

即時中断中は、委員会がオープンと宣言するまで、すべての練習施設はクローズとなる。クローズとなった練習施設で練習しているプレーヤーは練習を止めるように要請される。その要請に従わなかった場合、失格とすることがある。

(b) 通常の中断(日没やコースがプレー不能)

規則 5.7b,c,d に従って処置すること。

(c) プレーの中断と再開の合図

即時中断	:	}	カートナビのアナウンスにより連絡する。 と同時に本部より競技委員を通じてプレーヤーに連絡する。
通常の中断	:		
プレーの再開	:		

10. 練習

ホールとホールの間、プレーヤーは次のことをしてはならない。

- ・ 終了したばかりのグリーンやその近くで練習ストロークを行う。
- ・ 終了したばかりのグリーンの表面をこすったり、球を転がすことによってグリーン面をテストする。

11. キャディー

プレーヤーはラウンド中に委員会によって指定された者以外をキャディーとして使ってはならない。

このローカルルールの違反に対する罰:違反があった各ホールに対して一般の罰を受ける。違反がホールとホールの間で起きたり、ホールとホールの間まで続く場合、プレーヤーは次のホールで一般の罰を受ける。

競技の条件

1. スコアカードの提出

スコアリングエリア方式を採用する(プレーヤーの両足がエリアから出た時点をもって提出されたものとみなす)。

2. 競技終了時点

委員会の作成した成績表が KGA 公式ホームページに掲示された時点をもって終了したものとみなす。

注意事項

1. **球がグリーン上にある場合**、グリーンリーディング資料(ヤーデージブック、カートナビ等)の制限に違反した資料をプレーの線を読む支援として使用すると規則 4.3 の違反となる。
2. グリーンに著しく損傷を与えるシューズは使用禁止とすることがある。
3. プレーヤーにエチケット違反、または非行があった場合には「行動規範」に基づいて制裁を受けることがある。また重大な非行があった場合には規則 1.2a および 20.2 に基づいて失格とする場合がある。
4. 打放し練習場においては備付けの球を使用し、スタート前の練習は 1 人 1 コイン(25 球)を限度とする。

競技委員長 新井 陽一

距離表 ※使用ティーマークは A・B クラス共通となります。

Hole No.	1	2	3	4	5	6	7	8	9	OUT
A・B共通	420	343	370	445	194	418	174	539	390	3293
Par	4	4	4	5	3	4	3	5	4	36

	10	11	12	13	14	15	16	17	18	IN	TOTAL
	472	112	377	372	460	367	404	173	369	3106	6399
	5	3	4	4	5	4	4	3	4	36	72

2026 年 関東倶楽部対抗東京会場予選競技(GMG 八王子ゴルフ場 南・東コース)

出場選手 各位

1. 選手変更は、競技日 **3 日前の 12 時(正午)**までとする。
開催倶楽部へ「選手変更届」を提出すること。
選手変更は 3 名(3 回)までとする。
なお、病気、怪我等やむを得ない理由がある場合は、当該選手のスタート時間 30 分前までに「選手変更届」と「理由書」を競技当日に競技委員長へ提出し、承認を得た場合のみ変更することができる。
2. 予選通過倶楽部数は 1 倶楽部とする。
3. 18 ホールを続けてプレーすること(18 ホールスループレー)。
4. 予備日:5 月 19 日(火)
5. 競技終了後、表彰式は行いません。
後日、当該倶楽部へ賞品等送付します。
6.

クラブハウス	:6:00 オープン
レストラン	:利用可(6:00 オープン)
浴室	:利用可
売店	:ハウス売店、コース売店とも営業する。
練習施設	:6:00 オープン。ホールアウト後は使用禁止(練習グリーン含む)
キャディーバッグの制限	:サブバッグの使用禁止
ゴルフシューズの制限	:メタルスパイク禁止
クラブバス	:臨時ダイヤにて運行する。
7. ラウンド中の飲酒は禁止とする。
8. 会場内でのスコアの掲示はありません。
成績は KGA ホームページで確認してください。

【次ページに続く】

9. ドレスコード等(関係者、ギャラリー含む)

上着、ブレザーの着用	:必着
ゴルフシューズでの来場	:禁止
ハイネックシャツ	:着用可
機能性アンダーウェア	:着用可
カーゴパンツ	:禁止
シャツの裾だし	:禁止
半ズボン	:着用可
携帯電話の使用(通話)制限	:コース内およびハウス内での通話禁止
その他	:開催倶楽部のドレスコードを厳守すること。

10. ギャラリー入場 クラブハウス内 :入場可

コース内 :1 番 10 番ティー周辺および 9 番 18 番グリーン周辺のみ可

11. ロッカー室内での飲食は禁止とする。

※開催倶楽部からのお願い事項(施設の利用方法等)については、別途開催倶楽部より送付されます。

※悪天候による中止等、競技に関する情報は KGA ホームページに掲載します。

※乗用カート乗車時は、必ずアームレストにつかまる等、安全に配慮してください。

また、打球事故防止やカート事故防止など選手・関係者・ギャラリーに注意を呼び掛けてください。